団体概要書

令和 4年 12月 28 日 現在

団体名	(フリガナ)トクテイヒエイリカツドウホウジン サッポロイチゴカイ		【活動風景】
	特定非営利活動法人 札幌いちご会		
代表者 役職·氏名	理事長 小山内 美智子		
団体所在区	西区		VI-
主な活動場所	札幌市内全域		
電話番号	(011) 676 - 0733		
メールアドレス	info@sapporo-ichigokai.jp		
HPアドレス	http://sapporo-ichigokai.jp/		
設立年月	平成27年8月	活動開始年月	昭和52年1月
設立目的	障がいのある人や高齢などで介護等の福祉サービスが必要な人に対し、引き続き地域で暮らし続けることが出来るよう、基本的な権利を擁護し、必要な介護サービス等が提供されるよう支援するとともに、介護の質を向上させ、障がいのある人と障がいのない人がともに支え合い共生する社会を築くための啓発活動を行い、これら人々の福祉の増進及び人権の擁護に寄与することを目的とする。		
活動内容	障がい者の社会参加と地域生活移行を進め、障がい者の地域生活による自立を目指す目的で、活動を続けております。 具体的には、障がいをもつ相談員による、地域での自立生活を進めるための相談支援をおこない、また年に数回、障がい当事者や幅広いジャンルの方々をお招きし、講演会や勉強会を主催しております。 その他、障がい当事者やその周りの方たちの夢や社会に対する矛盾点、困り事などを自由につづる「いちご通信」という会報を年3回発行しております。		
活動実績	昭和56年11月 北海道に、道立美術館の障がい者無料化を要求し、実現 昭和57年5月 いちご会要望により、札幌市地下鉄東西線白石駅、琴似駅に第一号エレベーターを設置 平成10年10月 スウェーデンより脳性マヒの起業家 ベンクト・エルメンさん一行を招き、講演会「これから のヘルパー制度を考える」開催 平成12年5月 身体に障がいを持つ人が自立生活体験ができる施設「社会福祉法人アンビシャス」開設 平成28年8月 居宅介護、重度訪問介護を行う居宅・介護事業「ヘルパーステーションいちご」を開所 12月 読売福祉文化賞を受賞 平成29年1月 40周年記念講演会「札幌の40年の福祉を語る」に元札幌市長 上田文雄氏を講師に招く		
活動分野	■ 1 保健、医療、福祉の増進 □ 2 社会教育の推進 ■ 3 まちづくりの推進 □ 4 観光の振興 □ 5 農山漁村又は中山間地域の振興 ■ 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興 □ 7 環境の保全 □ 8 災害救援活動 □ 9 地域安全活動 ■ 19 前掲の活動を行う団体の運営又は	■ 11 国際協力の 12 男女共同。 ■ 13 子どもの優 ■ 14 情報化社。 □ 15 科学技術の □ 16 経済活動の □ 17 職業能力の同 □ 18 消費者のの	参画社会の形成の促進 建全育成 会の発展 の振興 の活性化 開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 保護を図る活動